長枕褥合戰

東京圖書館藏
和書門
小說類
函一架號一冊
別置

京
103

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103
ガラス使用

銀鷄先生緒言
寢言先生序文

長枕褥合戰

江戸　燕石樓藏板

莫作等閑看
此中有深意

文盲

長枕褥合戰緒言

余或日下谷大門町と過ぎし折り偶ま
骨董店小一冊の風月猫本有何心なく
取上みるに風来山人の著せし長枕褥
合戰の淨瑠璃本なり是へ兼て聞居し
ア丶翁の自筆にて綴られし陰陽和合の
大合戰滑稽さやらくの評判物世に再びの

家藏
柳原堂文庫

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戰』　請求記号 京-103　ガラス使用

此書とも思されはとて今日たゝひ此書と
見れば價と論せず買求め宿へ歸りて數覽するに
こゝいふこゝろ頗る解く妙論奇説延
と流し鼻とゝみ笑ふ咽の重なりて面白狸の腹
鼓うつとぬうて讀度と嗚呼かゝれ五人組
心とやうとりの筆のさた鹿の命毛なくして繫ぎ
無なる物思ひ消るばかりの心もつれ思ひもつれ小
僧と天窓と上るも家とゝ心はかゝれなれ
しう院の子陰の根狗の子と縁せ付なゝ又
讀ふ讀ふ讀ふと其興ふかく神祇釋教戀無
常かくなるゝ一時の戯作とみるなを
奇書も却つて益なるゝ勸善懲悪喜怒哀
樂揃ひ揃ひし妙案ハ此雙子と盡たりと
思ふのあまり櫻木に再ひ花を咲せつゝ我

小芽さ好事家に見せまく思ひそ出でし
を名のくと迚え御存ぢい水上清き玉川の
玉なを水ようと湯にして江戸紫の名こ
負ても色に染らぬ男半疋、亀戸天神様
の御近所にて おそし

文盲散人とゝう馬鹿者戯誌

長枕褥合戦序

宗橋文庫

天の川に花あり。山あり川あり。傾城あんば聖多あり。地
獄ありて熱天地なる鼎の底、煮むに絶体絶命。
極楽世界。男女共に楽しむ。男女共に楽しむ
の極楽世界。男女共に楽しむ。男女共に楽
しむ。色の深さ。色の深さ。色の深さ。
乳乃山嵐。乳乃山嵐。乳乃山嵐。二人

遠おもてに春を待風なれども情を抱くこのごろ
たゞ是ゆこの乃持よ命の浅深を知るまじきかなれども
浮世の人乃さとる風来仕三世の神ゝ
銀鶏ゝ乃頂を抜ぎ捨て後梅国出
よ以同物ゆく所を春を春乃人よ若ゝ
海より後梅出演ゆ人名花の情ゝ通ひ
五色の深ゝ自ゝ出ゝ小萬ゝ延ゝ流まる文句

コイツア高足おつちゆらぎアおまひと夢中よ
おつく書者ハ色深川扇橋の色ゝ作る。
孫芳館のお病ゝ寝言あり

附ゝ夢延
中巣乃
皐月

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

風来山人肖像

長枕褥合戦

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今様男根盃

かくとうまつはなび上戸のこまもとをいやく

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

一中で男しるしをとりあらそひ
ながらどもスベて男と男の対へ
なきはなく
なりぬ
さて三番めの七ツ目の
のぶどもはれ
のぶどもはれ
男のおもひ
おもひ
ぬ
ぬ
ぬ

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

ウマレ
るとてゝ〳〵ゆう〳〵ハヤト言うう。まもなくとうがむかの
男西ろくと書のあるまとうの。義経野の坊ゆばの
ぎゝまゝうがぎ。ぎのぶのまゝとゝのうが生れ代ゆづうの
大まう義のうゝ人のうゝ五ゞうゝ五ゞうゝそゝうのうゝ弱る
ホ義のホ。ホ。侍ゝの大まうゝ五ゞ人ぎとゝゝそゝく
唐り。ホ。ホ。ゝの大まうホ。ゝまけとの相ゝうゝぎ
くゝ。ゞ。ゞ。ゞ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

まことに切て捨つべきものなれども
もつとも二人の縁
はかりがたきとこひしたふるの事
なれば人きこえのおそれあり
うつくしぶとくらしあいてきとうの
よろこびさむまのいのちうつ
くつえんのとうまのうえ

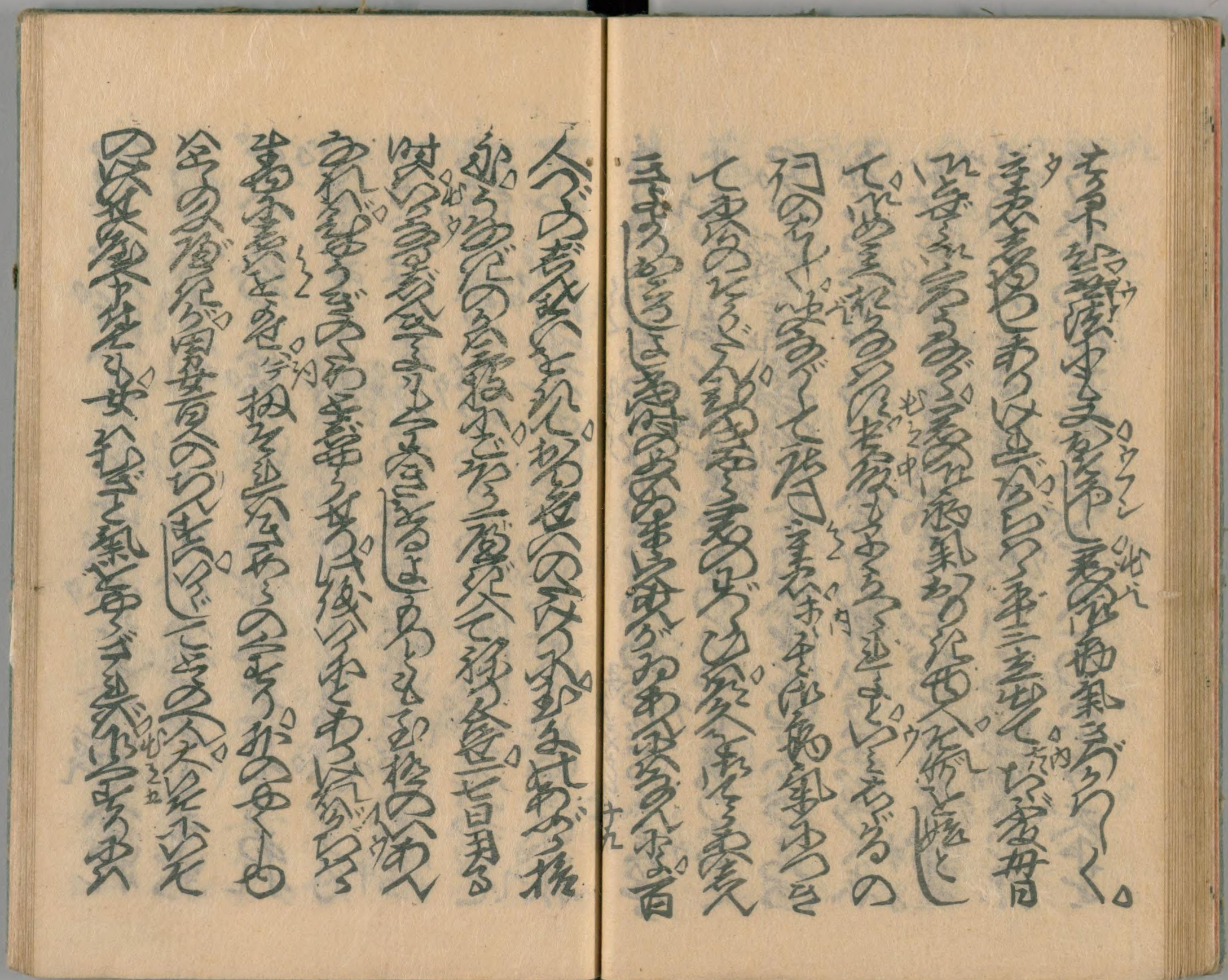
の色大こうなるはなしこのそうあがま
うあれば人きこえをはばかる事
言葉の方言葉のかたはしまつの
ものにくらべ人きこえあつかくく
のみこうのうちうのたえ本言葉
とその名ばかりまつ

中の巻

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

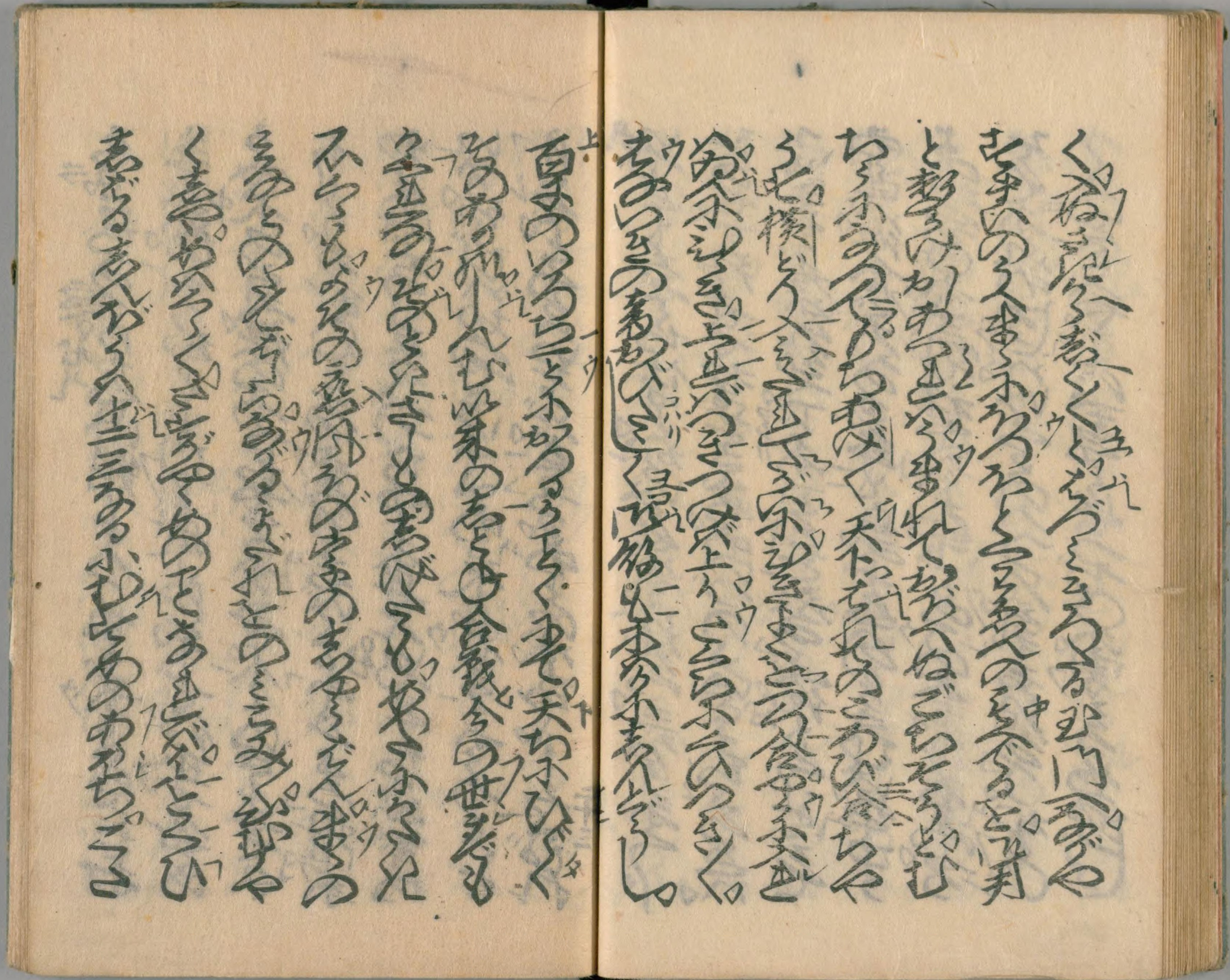
国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

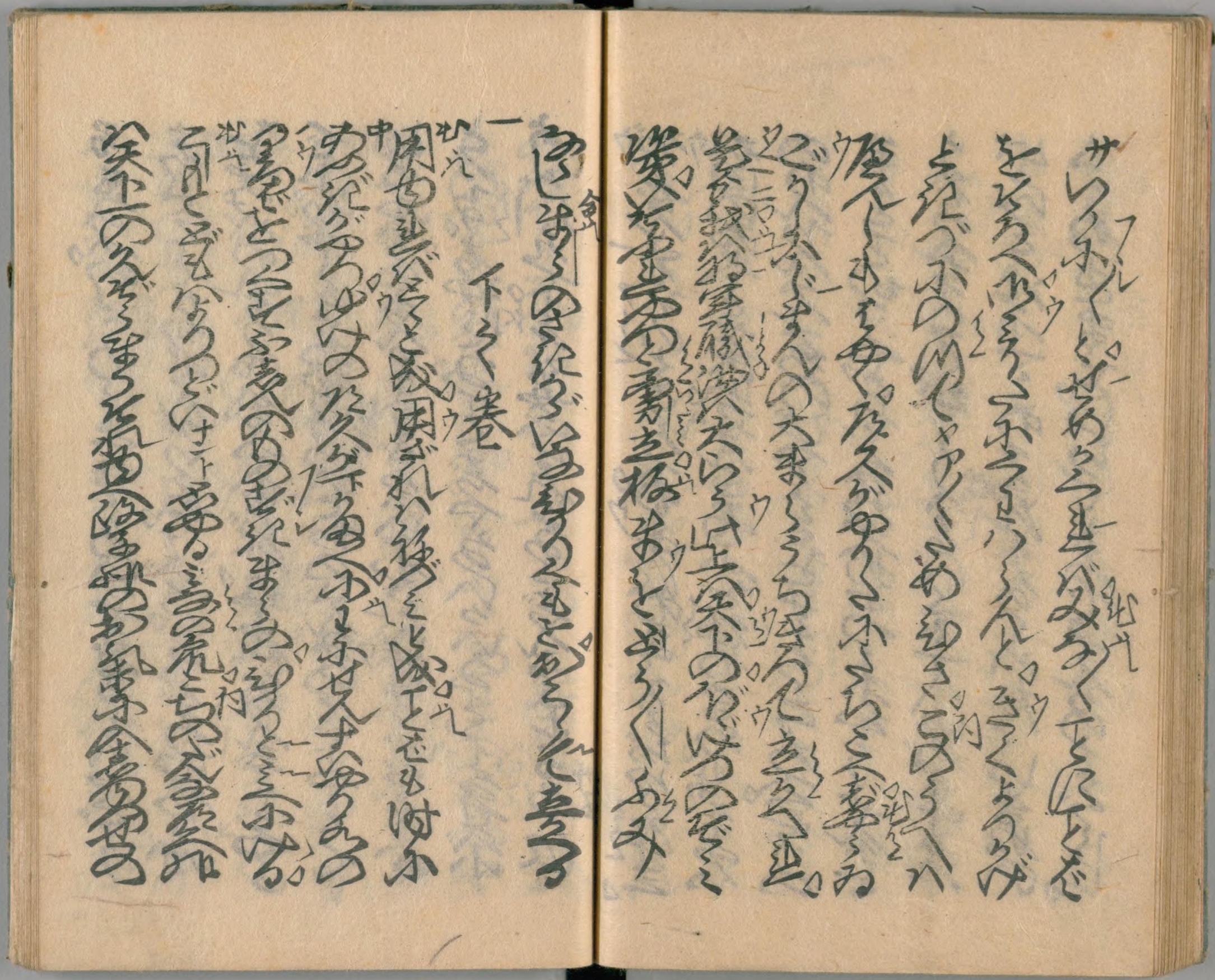
国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

今様ものの上の句を書きつけ
喜多川の義のこゝろを合せとゞめ五七夫婦つゝるゝ
二つのこゝろ以ゝ上ゝ
他のこゝろ義の名義をやく
ちうあらそ
本ゝ
ちやうのこゝろ
ちやうのこゝろ
ちやうのこゝろ



国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用



下ノ巻

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

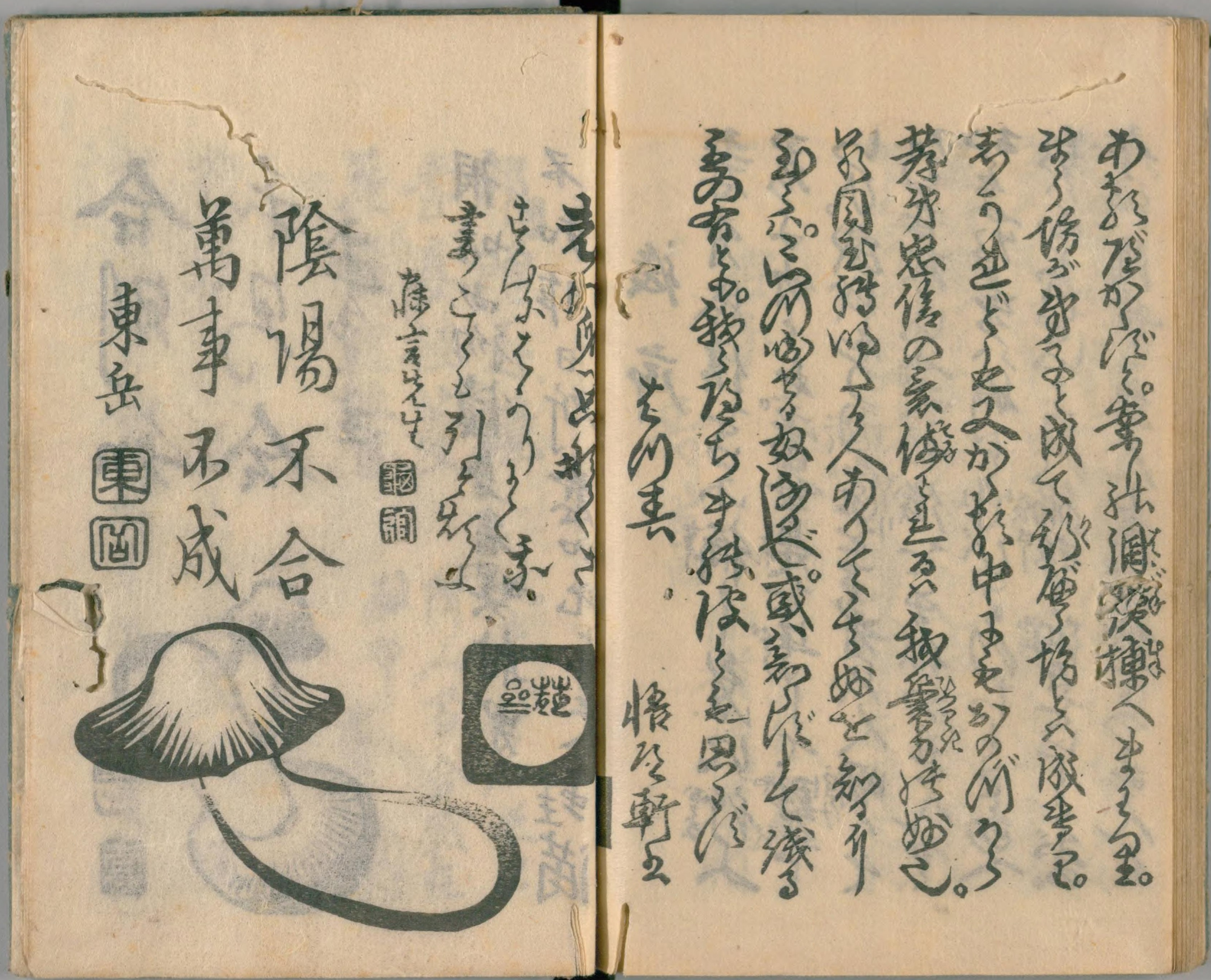
いつくしびんかれいだいまでいつもむかうだや。
なかう二代のまつせんもいぶのいえとれまつたの子
一巻万歳万でいつまでいだいとまで色々のいと
一つまりうてこのおもまで毒まあるべれ

安永　正月吉日　志道軒高弟　作者　悟道軒

三十四ウ

後序

孝弟忠信を口ホ稱し身に行ふ
君子の本末也。當世是を手しゝ野夫
いひ。或は初り國家を治る者或人明りて
形容を改いふ。世俗をまねかれ人や
ひとりとなびいちとこの人
鄙人の系をいとこび編抜き細きをいとこ。
今は海世の素人高聲後を志ぎんだ



国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103　ガラス使用

合則和
和則合

相始而物憤身者嫫射男
不知時日所愛如此有来　蛙満

郎贈玉鏡
壹妻挂菱
花盤随養

公来仙人天之
降人号合戦在
国中　栗斎

老如彩糸毛孫子猶美盡俄〻喰
彩毛書有乐来　雲雲四

稲毒也

[illegible]

関はうち

不相

表石芝

世代[illegible]女夫のちきりの不[illegible]

[illegible]

子老

[illegible]中盟[illegible]

六洞房深肉鎖[illegible]

[illegible]尚逐淫羊飲毒

[illegible]

天運循環福自

来[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

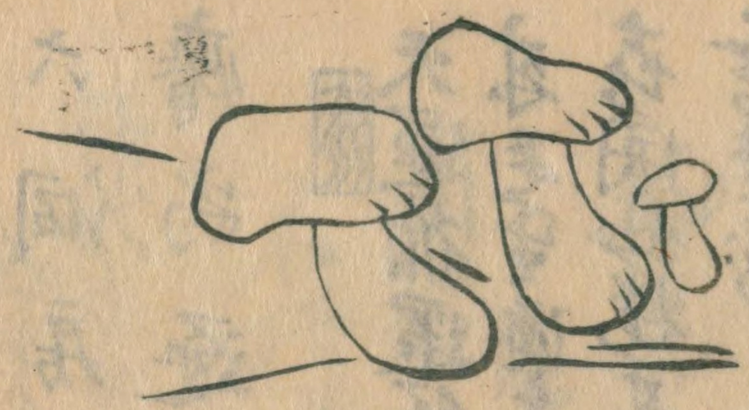
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

養愚



淵涎寓目
牡丹綾不紫
夜著慈
地犯
徒方式彩

舟月猛々花影
長堂冥書
翠々

身了知百祥至
家一則六親和
雲孝登

祢代より其曉は
なりぬとも名のみ
とゝまれかし
多元めやハ三位

京
103

陰陽和合之書

蓮開益
蓮の葉の
中やらくハ
其の家の
作ろえ
ちり兎

国立国会図書館　タイトル『長枕褥合戦』　請求記号 京-103
ガラス使用